

抗 Cdc22 / RRM1 (*S.pombe*) 抗体、ウサギポリクローナル

63-011 100 µg

保存：4℃または-20℃で送付、-20℃で保存。

免疫原：*S. pombe* Cdc22 タンパク質のアミノ酸 571-582 に対応する合成ペプチド、
NVNPTDLWDWAE-C。

形状：1.0 mg/ml in PBS⁻, 50%グリセロール。フィルター濾過による無菌化。

精製：免疫原ペプチドを用いてアフィニティー精製した。

反応性：*S. pombe* Cdc22 タンパク質と反応する。(他の動物種ではテストしていない。)

用途：ウエスタンブロット(1/1000 希釈)

(他の用途は試していない)

背景：分裂酵母 (*S. pombe*) *cdc22* 遺伝子は、リボヌクレオシド二リン酸レダクターゼの大サブユニット (811 aa, 92 kDa) をコードし、小サブユニットとヘテロ二量体を形成する。このヘテロ二量体は各リボヌクレオチドから対応するデオキシリボヌクレオチドの合成を触媒し、DNA 合成に必要なデオキシ前駆体を供給する。

データリンク：Uniprot : [P36602](#)

PomBase: [cdc22 \(SPAC1F7.05\)](#)

図. Cdc22 抗体によるウエスタンブロット解析

分裂酵母 *S. pombe* 粗抽出液中の Cdc22 タンパク質 (92 kDa) を、ウエスタンブロットによって検出した。SDS-PAGE には 8%ゲルを使用。一次抗体および HRP 結合二次抗ウサギ IgG 抗体(ヤギ)は、それぞれ 1/1000 および 1/20000 希釈で使用した。

